

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称			区分	コード	名称
事業名	651	交通安全施設維持修繕経費			会計	01 一般会計
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ			款	08 土木費
施策	1	安全な道路交通環境の確保			項	02 道路橋りょう費
				目	06 交通安全施設整備費	
				細目	101 交通安全施設維持修繕経費	
				細々目	01 交通安全施設維持修繕経費	
基本計画該当頁	87	担当部課	コード	553500	評価者	土永 瑞穂
行革大綱の重点事項番号		名称	伊賀産業建設課		連絡先	45 - 9118 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市道の利用者及び通行車両 (※対象件数)	交通安全施設の設置により、安全確認の精度が向上する。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	道路反射鏡設置 2基 横断防止柵取替 46.5m	状況変化等
		道路法、交通安全施設等整備事業の推進に関する法律

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	1,410 千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
ガードレール設置延長(補修を含む)	m	目標	30	目標	30
		実績	10.3	実績	46.5
道路反射鏡設置数(取替含む)	基	目標	5	目標	5
		実績	5	実績	2
区画線設置延長	m	目標	100	目標	100
		実績	0	実績	0
線形誘導標(自発光板を含む)	個	目標	6	目標	6
		実績	13	実績	0
		目標		目標	
		実績		実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
交通安全施設修繕工事数	交通安全及び事故予防の指標となる	箇所	目標	5	目標	5
			実績	4	実績	3
交通安全施設新設工事数	交通安全及び事故予防の指標となる	箇所	目標	4	目標	4
			実績	6	実績	5

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	道路交通の安全と円滑な通行を確保することが、道路管理者の責務である。
有効性	4	交通安全施設の整備により、安全確認がし易くなり、安全性が向上した。
達成度	2	実績値はやや不十分だが事業は行えた
効率性	4	交通安全施設について、数件をまとめて発注できたため、事業費が低減できた。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	必要最低限の修繕で行っているが、施設の老朽化が進むため事業費の確保が急務

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
委託	↔	工事費	1	式	933	工事費	1	式	1,001	工事費	1	式	1,081	工事費	1	式	1,100
工事	↔	需用費	1	式	408	需用費	1	式	409	需用費	1	式	428	需用費	1	式	430
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	1,341	事業費計(A)		Σ	1,410	事業費計(A)		Σ	1,509	事業費計(A)		Σ	1,530
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人	3,600												
フルコスト (A)+(B)					4,941				5,010				5,109				5,130

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	金額
Aの財源内訳	国庫支出金	1,341
	県支出金	1,410
	地方債	1,509
	受益者負担	1,530
	その他	
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	
	地方債の区分と充当率等	